



ななほしだより

平成30年3月
ななほしキッズ

早いもので今年度最後の月になりました。もう春はすぐそこまで来ています。先日の散歩では、子どもたちが帰るなり、「テントウムシがいっぱいいたよ！」とうれしそうに教えてくれました。今月はわくわくするほど散歩が楽しくなることでしょう！もうすぐ卒園する7名の子どもたちも「ななほしキッズ」での散歩を満喫してほしいと思います。

3月の行事

1日	木	安全点検・エコ活動
2日	金	避難訓練・緊急対応訓練
8日	木	身体計測・交通指導
13日	火	お別れ遠足
17日	土	卒園式
26日	月	新年度クラス発表
27日	火	入園説明会
30日	金	お別れ会
31日	土	新年度準備
毎週水曜		リズム・ふれあいあそび

楽しかったよ！

2/2 加納交流センターのホールでリズムをしました。始まる前はちゃんと座って待っていました！



2/22 南加納保育園との交流では、いつも行く公園とは違ったすべり台や他の遊具があり、思いきりあそぶことができました。南加納の子どもたちと一緒にあそんでいる場面もみられて楽しそうでした。また交流したいと思います。



○新しいスコップと室内あそびのブロックを購入しました。たちまち子どもたちは手に取ってあそび始めました。ブロックあそびもいろいろ工夫していくすごい作品が出来上がっています。



2/17 保育参観日お疲れ様でした。子どもたちは、おうちの方々と一緒に、とても嬉しそうでした！連絡帳にて「楽しかった！」というご感想をたくさんの方々より頂きました。ありがとうございました。



よーいしょ！よいしょ！！よーいしょ！！！おおきなだいこんは・・・ぬけました！



成合さん(こころさんのおばあちゃん)の畑で大根を収穫させてもらいました。園の畑とは違って大きな大根もあり、ほしぐみさんは一生懸命葉っぱを引っ張っても抜けず保育士の力を借りていました。

エコ、食育
H30 3月



園のブロッコリーは参観日のゲームの商品で切り取った後、脇から小さい芽がたくさん出てきました。キャベツや人参、大根、チューリップも大きくなっていました。



ほしごみだより

平成30年3月

ななほしキッズ

今年度もあと1ヶ月になりました。だんだん日差しも暖かくなり、梅の花もきれいに咲いています。散歩車に乗って散歩していた子どもたちも今は、誘導ロープを持って加納公園まで歩くようになりました。足腰も強くなり、自信とたくましさが感じられます。天気の良い日は、にじ組さんと一緒に散歩に出かけ、楽しく過ごしたいと思います。



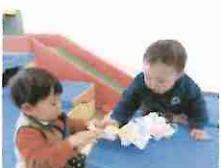
保育目標

- 気温の変化や体調に留意し、健康に過ごせるようにする。
- 一人ひとりの欲求を受けとめ、安心して過ごせるようにする。
- 戸外あそびや散歩を楽しみながら、春の自然にふれる。



こんなに大きくなりました！

き　おさん…よちよち歩くようになりました。絵本に興味を示し、集中して見たり聞いたりしています。
こころさん…散歩中に花を見ると指さしてたくさんお喋りをしたり、大きい滑り台に何回も挑戦しています。
かいりさん…スプーンを使って上手に食べています。「ワンワン」など簡単な言葉が言えるようになりました。
あきとさん…さくらんぼリズムの曲や音楽が流れると楽しんで体を動かしたり、歌ったりしています。
こうせいさん…マジックを使って上手にグルグル描きができます。トイレで排泄できるようになりました。
はるひとさん…両足ジャンプやズボンの着脱、ファスナーを閉めたりすることもできるようになりました。



歩いて散歩を楽しもう！

戸外へ散歩に出かけることで、人や自然、さまざまな物やできごとに出会い、探究心をふくらませ、さらに歩くことを楽しむようになります。散歩をしていると犬を連れて散歩をしている方に出会ったり地域の方にあいさつして少しお話した後、子どもたちの手をつないで園まで一緒に歩いて下さることもあります。地域の方との交流を深めています。



ありがとうございました！

入園した頃は、甘えん坊で「抱っこ」と言っていた子どもたちも今では、何でも「自分で」すると要求するようになりました。遊びも一人遊びをしていましたが、大きくなり友だちとごっこ遊びを楽しむなど社会性が芽生え始めました。たくさんの成長を見てくれた子どもたちと一緒に笑顔や元気をもらいながら楽しく過ごすことができました。一年間保護者の皆様のご協力とご理解を頂きまして、本当にありがとうございました。



にじぐみだより

平成 30 年 3 月

保育目標

- 一人ひとりの気持ちに寄り添い、安心して過ごせるようにする。
- 生活に見通しを持ち、身の回りのことを自分でしようとしたり、要求を言葉で伝えたりしながら自分でできることを増やしていく。
- 春の自然に触れながら散策を楽しんだり、体を思いきり動かして遊ぶ。

今年度もいよいよ残り一ヶ月となりました。4月から比べると、ぐっと体も大きくなり、少しずつできることが増えて自信がついてきた子どもたち。特に最近では、身の回りのことを自発的に取り組む姿が見られるようになりました。

「せんせー、僕はせんせいに言われなくても自分でできたよ！」とうれしそうに話してくれる子ども。その姿にあこがれて「せんせー、ぼくも！」「わたしも！」と書きあい育ちあう素敵な子ども集団の姿が見え隠れしています。

本当にあっという間の一年間。私達は毎日、元気いっぱい個性豊かな子どもたちに、たくさんの笑顔とパワーをもらいました。それぞれちがう所に行っても、これからもずっとななほしの仲間です。一年間ありがとうございました！



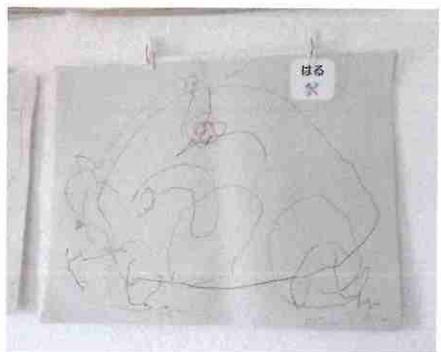
ひな人形作ったよ！

千代紙をピリピリ破いて紙皿に貼っていきます。紙を破ること一つでも簡単なようで1歳児にとってはなかなか難しいようです。手指が発達してきた2歳児はスムーズにこなしていく姿がありました。ちぎり絵の貼り方でも、それぞれの個性が出ています。細かくちぎって繊細に貼っていく子どももいれば、合理的に大きくちぎって大まかに貼っていく子どももいます。人それぞれ面白いです。

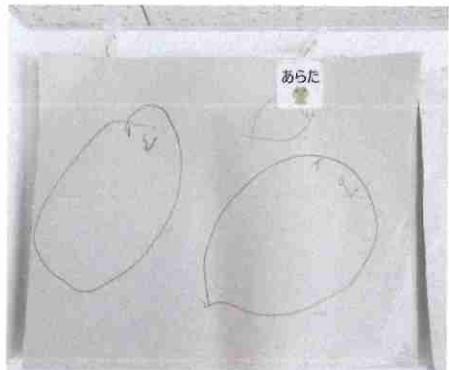


絵の紹介

こだま はる (3歳9ヶ月)

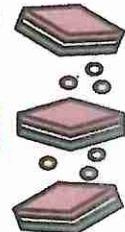


わたなべ あらた(3歳10ヶ月)





げんきだより



平成30年
3月



耳の日



「3」は、耳の形に似ていることなどから3月3日は耳の日と言われています。子どもは耳の病気にかかりやすいので、日頃からお子さまの様子をよく観察しましょう。

大切な耳を守るために 気を付けたいこと

- ・鼻をすすぐ、かむ習慣をつける
- ・鼻水は、ゆっくりと片方ずつかむ
- ・耳の近くで大きな声や音を出さない
- ・耳をたたかない
- ・耳掃除は、綿棒で外耳道をふき取る程度に行う



感染症情報

宮崎県内では、インフルエンザの報告が多くみられ、流行警報レベルを超えていいます。

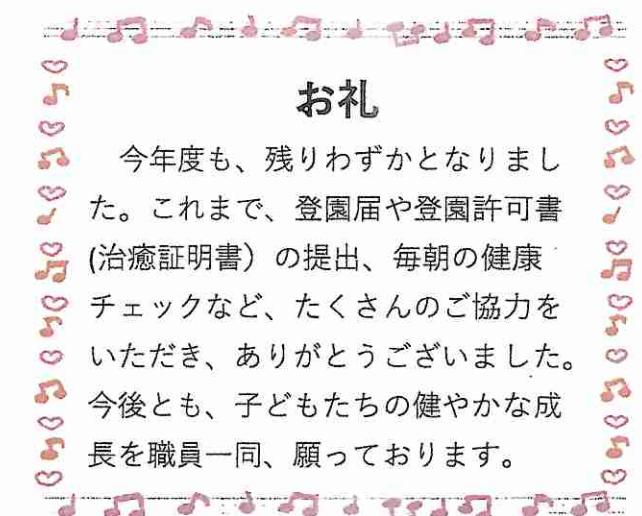
また、今年の流行の特徴としてインフルエンザA型、B型の同時流行がみられます。一度かかっても、違う型のインフルエンザにまたかってしまう可能性があります。対策として、咳エチケットの励行、外出後の手洗い、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養、人混みや繁華街への外出を控える、等があります。

子どもとスマホ



スマホ、タブレットの普及に伴い、子どもたちがスマホなどを手に取る機会もあるかと思います。しかし、長時間のスマホの使用は、子どもたちの健康にあらゆる影響を与える可能性があります。

- ・体力…体を動かさないと、骨や筋肉が育ちません
- ・視力…視力が落ちます
(外遊びが目の働きを育てます)
- ・コミュニケーション能力…
まわりの人たちと直接話す時間が減ります
- ・脳機能…長時間使うと、記憶や判断を司る部分の脳の発達に遅れがでます



お礼

今年度も、残りわずかとなりました。これまで、登園届や登園許可書(治癒証明書)の提出、毎朝の健康チェックなど、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。今後とも、子どもたちの健やかな成長を職員一同、願っております。